



台湾日本語教育学会

2010年度 日語教学研究発表会 論文募集のお知らせ

1. 主旨

台湾日本語教育学会（以下、「本学会」）は以下の主旨に基づき、年に三回「日語教学研究発表会」を開催します。

- (1) 台湾における日本語教育の質の向上に資することを目指す
- (2) 本学会北部・中部・南部・東部の会員の相互交流を促進することを目指す
- (3) 本学会会員に教学に関する実践経験を共有する機会を提供することを目指す

2. 内容

主旨に基づき、「2010年度 日語教学研究発表会」を、春は静宜大學、夏は銘傳大学（台北キャンパス）、秋は慈濟大学でそれぞれ開催します。発表内容は日本語教育の実践経験（例えば効果的かつ独創的な教授法、台湾日本語教育界の現況をふまえて開発された指導法、授業の場において遭遇したさまざまな課題の共有など）を軸とします。本学会会員の積極的な参加により活発な意見の交換が行われることを期待します。

また、各発表会では豊富な教育経験をお持ちの先生をお招きし、日本語教育における「聞く・話す・書く・読む・翻訳する」の五技能に関わる指導についての提言をいただきます。各発表会終了後に、すべての発表内容を論文集にまとめ、会員に提供いたします。

3. 日程表

秋季日語教学研究発表会へのご投稿をお待ちしております。

	日時および会場	応募締め切り	発表原稿提出期限	論文集の発行
春季	2010年4月10日(土) 会場：静宜大學(中部)	2010年3月19日(金)	2010年4月2日(金)	発表会終了後一か月以内 あるいは 学会事務局指定の期限内
夏季	2010年6月12日(土) 会場：銘傳大学 (台北キャンパス)	2010年 5月21日(金)	2010年 6月4日(金)	
秋季	2010年 10月9日(土) 会場：慈濟大学	2010年 9月17日(金)	2010年 10月1日(金)	

各回の発表者は二～四名とします。応募者多数の場合は本学会理事会が「日語教学研究発表会審査委員会」を設け、発表者の決定を行います。

4. 応募に関して

応募資格：a. 本学会会員であること（投稿の際、2010年度の会費の納入状況をご確認ください。）

b. 非会員は応募の際に、一名につき発表費として1000元お納めください。

応募資料：以下の項目をA4一枚にまとめ、ご提出ください。

- (1) 中国語または日本語による発表題目
- (2) お名前（ふりがな）・ご所属および職位
- (3) 発表要旨（500字以内：中国語または日本語）
- (4) ご連絡先（住所・電話・携帯電話・ファックス・E-Mail）
- (5) ご発表の際にお使いになる機器・設備
- (6) ご希望の発表会場（春季・夏季・秋季）

主催：台湾日本語教育学会

共催：静宜大學日本語学科 銘傳大学応用日語学科 慈濟大学東方語文学科日本語専攻 (財) 交流協会

提出先：台湾日本語教育学会事務局 静宜大學日本語学科

（宛先は文末をご覧ください。提出資料は締切までに事務局まで**必着**でお願いいたします。）



台湾日本語教育学会 2010 年度「日語教学研究発表会」発表原稿に関する規定

1. 発表原稿作成に関する注意事項

- ・使用言語は中国語か日本語に限定します。
- * 応募の際は必要事項を Eメール および 郵送 にて学会事務局までお送りください。 **締切までに事務局まで 必着 をお願いいたします。**
- * 封筒表面およびEメールの件名に「春季（または夏季、秋季）日語教学研究発表会応募」とお書き添えください。

- ・発表資料は以下の形式でお書きください。

† Microsoft Word を使用し、A4 サイズの用紙に中国語あるいは日本語の横書きで記入する。

† 36 字×30 行に設定し、8 ページ以内とする。

† 余白は上 35mm/下 30mm/左 30mm/右 30mm に設定する。

† 中国語の場合は「新細明體」、日本語の場合は「MS 明朝」、英語部分は「Times New Roman」を用いる。

† 原稿の構成は、要旨 1 ページ、本文 7 ページ（以内）とし、以下の各形式に沿って書く。

† 要旨の構成

発表題目およびサブタイトル（14 ポイント・太字・中央揃え）

氏名（12 ポイント・右揃え）

所属・職位（12 ポイント・右揃え）

（一行空ける）

「要旨」の文字（12 ポイント・太字・中央揃え）

要旨

（一行空ける）

キーワード（五つ以内・12 ポイント）

† 本文の構成

発表題目およびサブタイトル（14 ポイント・太字・中央揃え）

氏名（12 ポイント・右揃え）

所属および職位（12 ポイント・右揃え）

（一行空ける）

本文（12 ポイント：注を付ける場合は脚注（ページ内文字列の直後）を用い、10 ポイントに設定する）

参考文献（12 ポイント）

2. 教學実践報告集用原稿

各発表会終了後一か月以内（あるいは事務局の指定する期間内）に完成稿をご提出いただきます。

お送りいただいた論文は『日語教育実践報告集』（予定）として刊行いたします。期限内にご提出いただけない場合は事務局から確認（原稿掲載の可否）のご連絡をさしあげます。

※『日語教育実践報告集』の形式は、全体で 15 ページ以内という点以外は上記発表資料に関する規定と同様です。

台湾日本語教育學會事務局

433 台中縣沙鹿鎮中棲路 200 號 靜宜大學日本語文學系

電話：(04) 2632-8001 内線 12011/ファックス：(04) 2652-2847

+++++

台湾日本語教育學會 HP URL: <http://www.taiwanjapanese.url.tw/index.htm>

E-Mail: taiwanjapanese.url.tw@gmail.com

+++++